



入試制度を知ろう3 公立の合否の判定方法

<Step 1> 公立一般選抜について

学力検査

公立高校は定時制以外、すべて5教科受験です。(定時制は3教科のみ)

教科	国語	社会	数学	理科	英語	学力検査の成績(①)
配点	90点	90点	90点	90点	90点	450点

調査書

調査書(いわゆる内申書)は全教科対象です。

9教科の評定 各教科50点満点(評定×10)とする。

(9教科:国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

調査書の評定(②)

450点

※ 実際には、評定は3年の評定だけではなく、1年・2年の学年末の評定を含みます。

1年の評定:2年の評定:3年の評定 = 1:1:3 = 90点:90点:270点

総合点

各高等学校長が選択し、府教育委員会が決定したタイプにより、「学力検査の成績(①)」と「調査書の評定(②)」にそれぞれの倍率をかけて合計し、総合点を算出。

タイプ	学力検査の成績(①)に かける倍率(点数)	調査書の評定(②)に かける倍率(点数)	総合点	【参考】 学力検査の成績:調査書の評定
I	1.4倍(630点)	0.6倍(270点)	900点	7:3
II	1.2倍(540点)	0.8倍(360点)		6:4
III	1.0倍(450点)	1.0倍(450点)		5:5
IV	0.8倍(360点)	1.2倍(540点)		4:6
V	0.6倍(270点)	1.4倍(630点)		3:7

※つまり、タイプI・タイプIIは当日の学力検査重視です。

<Step 2> 公立特別選抜について

学力検査

教科	国語	社会	数学	理科	英語	学力検査の成績(①)
配点	45点	45点	45点	45点	45点	225点

調査書

9教科の評定 各25点(各教科評定×5)とする。

(9教科:国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

調査書の評定(②)

225点

総合点

各高等学校長が選択し、府教育委員会が決定したタイプにより、「学力検査の成績(①)」と「調査書の評定(②)」にそれぞれの倍率をかけて合計し、総合点を算出。

タイプ	学力検査の成績(①)に かける倍率(点数)	調査書の評定(②)に かける倍率(点数)	総合点	【参考】 学力検査の成績:調査書の評定
I	1.4倍(315点)	0.6倍(135点)	450点	7:3
II	1.2倍(270点)	0.8倍(180点)		6:4
III	1.0倍(225点)	1.0倍(225点)		5:5
IV	0.8倍(180点)	1.2倍(270点)		4:6
V	0.6倍(135点)	1.4倍(315点)		3:7

